

令和7年 公共土木施設災害復旧事業

第146号 市道 田黒中線

道路災害復旧工事 工 事 仕 様 書

事業主体 広島県庄原市
施行箇所 庄原市東城町田黒（恵木宅上）

特記仕様書

第 1 章 総 則
第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は 第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事 に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 （令和6年 8 月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第 2 節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和6年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-2-20 週休二日の対応
 - ・ 1-1-3-7 契約後 V E 工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

第 3 節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和6年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等			特記仕様書第 1 章総則で読みかえる用語等
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則(平成17年3月31日規則第47号)
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負業者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第 4 節 災害復旧工事に係る緩和措置

本工事は、災害復旧工事に該当し、緩和措置については、次のとおり取り扱う。

- 1 現場代理人（請負金額が 4,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）未満の場合に限る。）が、特記仕様書 第1章 総則 第5節「現場代理人の兼務」1に掲げる条件（（3）の条件を除く。）を満たすときは、同節の申請手続きをすることなく、他の公共工事の現場における現場代理人又は主任技術者との兼務を認める。
- 2 請負代金額が 3,500万円未満の災害復旧工事等については、原則、評定の対象外とする。なお、変更契約により 3,500万円以上になった場合は、評定の対象としない。
- 3 請負代金額が 5,000万円未満の工事については、中間検査を省略する。

第 5 節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が 4,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。
ただし、令和6年5月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあつては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。
 - （1） 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - （3） 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - （4） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
 - （1） 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - （3） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務の承認を取消すものとする。
 - （1） 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - （2） 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - （3） その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 6 節

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。
 - 一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。
 - （1） 下請契約金額の総額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - （2） 請負代金額 4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
 - （3） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
 - （4） 請負金額が 4,000万円以上 8,000万円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。
 - 「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。
 - （1） 請負代金額が 4,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。
 - （2） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在配置している工事（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。
 - 〔1〕 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者
 - 〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 7 節

遠隔地からの労働者を確保する場合の積算方法

- 1 「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施に当たって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に設計変更が生じ、積算基準書等の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更を行う。
 - 営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上げ費（宿泊費、借上げ費については労働者確保に係るものに限る。）
 - 労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用
- 2 受注者は、遠隔地から労働者を確保する場合、実績変更対象費の割合を参考にし、工事着手までに実施計画書を作成し、監督職員に提出する。
- 3 最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、実績報告書及び実績変更対象費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。
- 5 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、積算基準書等に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。
 - なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
- 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- 7 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 8 本工事における実績変更対象費の割合は次のとおりである。
 - （1） 共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上げ費）の割合： 12.82%
 - （2） 現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合： 1.59%

第 2 章

施工条件

第 1 節 盛 土

1 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、 1 3 9 m³（地山土量）については当該工事に流用するものと見込んでいる。

第 2 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 ㈱宮田木材 光森処分場 庄原市東城町加谷字大鉄穴5081-2

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

工 事 概 要							
工 事 名	第146号 市道 田黒中線 道路災害復旧工事						
施 行 箇 所	庄原市東城町田黒（恵木宅上）						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単位	摘 要
				当初	変更		
		復旧延長 L=		141.0		m	
		幅員 W=		3.7		m	
	土工	掘削工		50.0		m3	
	擁壁工	コンクリートブロック積工（裏コン10cm）		113.0		m2	
		コンクリート擁壁		32.0		m	
	舗装工	アスファルト舗装工		91.0		m2	
		構造物取壊工（アスファルト）		91.0		m2	
	法面工						

令和 7 年度

第146号 市道 田黒中線 道路災害復旧工事

庄原市東城町田黒（恵木宅上）

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積 算 情 報

工事名	第146号 市道 田黒中線 道路災害復旧工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	公共 令和06年度
工種区分	道路改良工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 3月 1日付 公共	単価地区	53:庄原市(旧東城町)
機損適用年月日	令和 6年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 公共(令和6年11月一部改定)

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場管理費 …………… 一般交通影響有り(2)-2
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	3 5 %を超え 4 0 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

諸 経 費 設 定 情 報

名 称	値
【 週休2日補正 】	補正なし
【 工区名称：道路改良工事02】	
[共通設定]	
施工地域	一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合区分	3 5 %を超え 4 0 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない
工事価格端数調整	千円止め
現場環境改善費計上区分	計上しない
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正率合計値の上限 (%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[一般管理費等]	
率指定	しない
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n) (%)	0

諸 経 費 設 定 情 報

[illegible]

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路改良工事02	1	式				
道路改良	1	式			Lv1	処:
道路土工	1	式			Lv2	処:
掘削工	1	式			Lv3	
掘削	1	式			Lv4	
掘削 片切掘削 土砂	50	m3			P 1 号	
路床盛土工	1	式			Lv3	
路床盛土	1	式			Lv4	
路床盛土 2.5m未満	2	m3			P 2 号	
残土処理工	1	式			Lv3	処:
土砂等運搬	1	式			Lv4	
土砂等運搬 標準 1' ッ杓山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 9.5km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	120	m3			P 3 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
残土等処分	1	式			Lv4	処:
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)宮田木材光森処分場 受入地 庄原市東城町	120	m3				処:
購入土砂	1	式			Lv4	
購入土(土砂2)	2	m3				
見積 土砂等運搬 標準 11.5km以下 DID区間無 土砂 11.5km以下 DID区間無 土砂	2	m3			P 4 号	
擁壁工	1	式			Lv2	
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Lv3	
重力式擁壁	1	式			Lv4	
コンクリート擁壁	32	m			単 5 号	
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャー40～0	27	m2			P 6 号	
石・ブロック積(張)工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
床掘り	1	式			Lv4	
床掘り 土砂 標準 土留無し 障害無し	210	m3			P 7 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	120	m3			P 8 号	
基面整正	1	式			Lv4	
基面整正	96	m2			P 9 号	
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	1	式			Lv3	
コンクリートブロック基礎	1	式			Lv4	
コンクリートブロック積基礎 裏コン10cm	100	m			単 10 号	
コンクリートブロック積	1	式			Lv4	
コンクリートブロック積 裏コンクリート厚 10cm	113	m2			単 11 号	
胴込・裏込材(砕石)	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生碎石 RC-40	13	m3			P 12 号	
小口止コンクリート	1	式			Lv4	
1号小口止工	1	箇所			単 13 号	
2号小口止工	1	箇所			単 14 号	
3号小口止工	2	箇所			単 15 号	
排水構造物工	1	式			Lv2	
水路工	1	式			Lv3	
水路工	1	式			Lv4	
U型側溝据付け L=2000mm 1000kg/個以下 昼間 時間制約無 基礎碎石施工有	101	m			施 16 号	
U型側溝再利用撤去・据付け 昼間 時間制約無 基礎碎石施工無	32	m			施 17 号	
コンクリートパッキン(クレーン機能付)打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-40普通60% 一般養生	7	m3			P 18 号	
張コンクリート t=100	6	m2			単 19 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
1号止水壁	1	箇所			単 20 号	
2号止水壁	1	箇所			単 21 号	
舗装工	1	式			Lv2	
アスファルト舗装工	1	式			Lv3	
下層路盤(車道・路肩部)	1	式			Lv4	
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚160mm 1層施工 再生クマツヤン RC-40	91	m2			P 22 号	
上層路盤(車道・路肩部)	1	式			Lv4	
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚70mm 1層施工 粒度調整砕石 M-30	91	m2			P 23 号	
表層(車道・路肩部)	1	式			Lv4	
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4m未満 プライムコート 締固密度2.35	91	m2			P 24 号	
雑工	1	式			Lv2	
雑工(取付工)	1	式			Lv3	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
取付工	1	式			Lv4	
取付工(石積)	6	m2			単 25 号	
構造物撤去工	1	式			Lv2	処:
構造物取壊し工	1	式			Lv3	
舗装版切断	1	式			Lv4	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	135	m			P 26 号	
舗装版破碎	1	式			Lv4	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 厚15cm以下 障害等無し 積込作業有 騒音振動対策不要	91	m2			P 27 号	
運搬処理工	1	式			Lv3	処:
殻運搬	1	式			Lv4	
殻運搬 舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 22.0km以下 DID区間無 夕忒損耗費(良好)含む	4	m3			P 28 号	
殻処分	1	式			Lv4	処:

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
再資源化施設受入費 7x塊 10t,4t,2t 前田道路(株) 東城合材工場 庄原市東城町	9	t				処:
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				一般交通影響有り(2)-2
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				一般交通影響有り(2)-2
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				金銭的保証を必要としない
消費税等相当額	1	式				
合計	1	式				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】 掘削 片切掘削 土砂 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			10.05				
バックホ(ｸﾗｰ)[標準・超低騒音型・排対型:3次] 標準バックホ 山積0.8m3[平積0.6m3]			10.05				
【労務】			84.73				
普通作業員			74.64				
運転手(特殊)			10.09				
【材料】			5.22				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			5.22				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 2 施工方法 片切掘削				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
路床盛土 2.5m未満									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			0.81						
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t			0.81						
【労務】			98.92						
普通作業員			89.26						
特殊作業員			9.66						
【材料】			0.27						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			0.27						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満									

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (9.5km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			45.59						
ダンプトラック[オート・ディーゼル] 10t積級			45.59						
【労務】			39.52						
運転手 (一般)			39.52						
【材料】			14.89						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			14.89						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土砂等発生現場 標準 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [J5] = 11 運搬距離 9.5km以下			[J2] = 1 積込機種・規格 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) [J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (11.5km以下 DID区間無 , 夕夜損耗費(良好)含む)							
1	m3	当り					
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			45.59				
ダンプトラック[オート・ティール] 10t積級			45.59				
【労務】			39.52				
運転手 (一般)			39.52				
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1 積込機種・規格 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)				
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無				
[J5] = 12 運搬距離 11.5km以下							

【 第 5 号 単価表 】						
コンクリート擁壁						
10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレーン機能付)打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	4.16	m3			P 29 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	16.35	m2			P 30 号	
計						
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 6 号 施工パッケージ 】							
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 (再生クラッシャー40～0 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			5.27				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			5.24				
その他(機械)							
【労務】			73.08				
普通作業員			35.03				
特殊作業員			14.83				
運転手(特殊)			13.97				
土木一般世話役			8.75				
その他(労務)							
【材料】			21.65				
再生クラッシャーラン 40～0mm			16.89				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			4.73				

【 第 6 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下							
(再生クラッシャー40～0 ,)							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 3 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下			[J2] = 8 碎石の種類 再生クラッシャー40～0				
[J3] = 1 費用の内訳 全ての費用							

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 7 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
床掘り 土砂 標準								
(土留無し 障害無し ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			23.14					
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			23.14					
【労務】			53.20					
運転手 (特殊)			53.20					
【材料】			23.66					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			23.66					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1 施工方法 標準					
[J3] = 1 土留方式の種類 無し			[J4] = 1 障害の有無 障害無し					
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用								

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 8 号 施工パッケージ 】 埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			9.76						
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			8.18						
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5～0.6t			1.48						
<賃>タンバ(ランマ) 質量60～80kg			0.10						
【労務】			81.50						
普通作業員			39.69						
特殊作業員			26.02						
運転手(特殊)			15.79						
【材料】			8.74						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			8.61						
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			0.13						
【端数調整】									

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 8 号 施工パッケージ 】 (続 き)

埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満

1 m3 当り

[illegible]

【 第 9 号 施工パッケージ 】 基面整正1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
普通作業員			100.00				
【端数調整】							

【 第 10 号 単価表 】						
コンクリートブロック基礎 裏コン10cm					10	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎碎石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭) 計	1.14	m3			P 31 号	
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 11 号 単価表 】						
コンクリートブロック積 裏コンクリート厚 10cm					1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満 昼間 時間制約無 練積 裏込コンクリート有 計	1	m2			施 32 号	
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 12 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック (再生砕石 RC-40 ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			9.68					
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			9.68					
【労務】			66.52					
普通作業員			34.64					
特殊作業員			19.32					
運転手(特殊)			12.03					
その他(労務)								
【材料】			23.80					
再生クラッシャラン 40～0mm			19.63					
軽油 バトロール給油,2～4KL積載車給油			4.17					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 1 ブロックの種類 間知・平・連節・緑化ブロック			[J2] = 1 胴込・裏込材規格 再生砕石 RC-40					

【 第 13 号 単価表 】						
1号小口止工						
1箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 舗装材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.18	m3			P 33 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	1.6	m2			P 34 号	
計						
単位当たり						

【 第 14 号 単価表 】						
2号小口止工						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 舗装材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.33	m3			P 33 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	2.7	m2			P 34 号	
計						
単位当たり						

【 第 15 号 単価表 】						
3号小口止工						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 舗装材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.29	m3			P 33 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	2.48	m2			P 34 号	
計						
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 16 号 施工単価表 】						
U型側溝据付け L=2000mm 1000kg/個以下 10 m 当り (昼間 時間制約無 ,基礎碎石施工有)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 据付け 排水構造物工	10	m				
用排水角フリューム (K F) 250 L = 2.0m 97kg	5	本				
再生クラッシャラン 40 ~ 0mm	0.48	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 据付け		[B] = 1 L=1.0m、4.0mの使用の有無 無し				
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 34 U型側溝種類 側溝 各種				
[E] = 3 規格・仕様区分 L=2000mm 1000kg/個以下		[F] = 3 時間制約の有無 時間制約無				
[G] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無		[H] = 1 基礎碎石施工の有無 基礎碎石施工有				
[I] = 1 基礎碎石区分 碎石		[J] = 0.400 m3 基礎碎石設計数量				

【 第 17 号 施工単価表 】

U型側溝再利用撤去・据付け

10 m 当り

(昼間 時間制約無 ,基礎碎石施工無)

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 据付け 排水構造物工	10	m				
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 再利用撤去 排水構造物工	10	m				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 作業区分 再利用撤去・据付け		[B] = 1	L=1.0m、4.0mの使用の有無 無し			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 35	U型側溝種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[E] = 3 規格・仕様区分 L=2000mm 1000kg/個以下		[F] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[G] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無		[H] = 2	基礎碎石施工の有無 基礎碎石施工無			
[I] = 2 基礎碎石区分 基礎碎石なし		[J] = 0.000	m3 基礎碎石設計数量			

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 18 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 無筋・鉄筋構造物								
(18-8-40普通60% ,一般養生)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			3.79					
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.58					
その他(機械)								
【労務】			35.68					
特殊作業員			10.28					
普通作業員			9.55					
土木一般世話役			7.10					
運転手(特殊)			6.64					
その他(労務)								
【材料】			60.53					
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) , 普通			58.70					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.73					

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

[illegible]

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 19 号 単価表 】						
張ｺﾝｸﾘｰﾄ t=100					7	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
型枠工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)	1	m2			施 35 号	
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ) 人力打設 18-8-20(25) W/C60% 目地材有り	7	m2			施 36 号	
養生工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)	7	m2			施 37 号	
計						
単位当たり						

【 第 20 号 単価表 】						
1号止水壁						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート パ ック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.33	m3			P 33 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	2.36	m2			P 34 号	
計						
単位当たり						

【 第 21 号 単価表 】 2号止水壁 1箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40普通60% 一般養生	0.25	m3			P 38 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	1.83	m2			P 34 号	
計						
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 22 号 施工パッケージ 】							
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚160mm 1層施工							
(再生クラッシャー RC-40 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.67				
モータレーダ [土工用・排対型2次基準] プレート幅3.1m			1.87				
ロードローラ[マカダム・排対型:2次基準] 運転質量10t 締固め幅2.1m			1.48				
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排対型1,2次基準 低騒音			0.48				
その他(機械)							
【労務】			15.69				
運転手(特殊)			7.32				
特殊作業員			2.44				
普通作業員			2.38				
土木一般世話役			0.72				
その他(労務)							
【材料】			79.64				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 22 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚160mm 1層施工							
(再生クラッシャー RC-40 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
再生クラッシャー 40～0mm			78.02				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.33				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 160.000 mm 全仕上り厚			[J2] = 1 施工区分 1層施工				
[J3] = 6 材料 再生クラッシャー RC-40			[J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 23 号 施工パッケージ 】							
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚70mm 1層施工							
(粒度調整砕石 M-30 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			9.88				
モータレダ [土工用・排対型2次基準] プレート幅3.1m			3.96				
ロードロー[マダム・排対型:2次基準] 運転質量10t 締固め幅2.1m			3.13				
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排対型1,2次基準 低騒音			1.01				
その他(機械)							
【労務】			33.13				
運転手(特殊)			15.46				
特殊作業員			5.15				
普通作業員			5.03				
土木一般世話役			1.52				
その他(労務)							
【材料】			56.99				

【 第 23 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚70mm 1層施工							
(粒度調整碎石 M-30 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
粒度調整碎石 30 ~ 0mm			53.57				
軽油 パトロール給油,2 ~ 4KL積載車給油			2.81				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 10 材料 粒度調整碎石 M-30			[J4] = 70.000 mm 全仕上り厚				
[J5] = 1 施工区分 1層施工			[J7] = 1 費用の内訳 全ての費用				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 24 号 施工パッケージ 】							
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) (平均幅員1.4m未満 ,プライムコート 締固密度2.35)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.43				
振動ロー(舗装用)[バッドタイプ式] 運転質量0.5～0.6t			0.24				
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg			0.13				
その他(機械)							
【労務】			42.30				
特殊作業員			18.71				
普通作業員			13.40				
土木一般世話役			4.05				
その他(労務)							
【材料】			57.27				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)			52.51				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用			4.54				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 24 号 施工パッケージ 】 (続 き) 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) (平均幅員1.4m未満 , プライムコート 締固密度2.35)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			0.16				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			0.03				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 40.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 1 平均幅員 1.4m未満 平均仕上厚50mm以下				
[A1] = 11 材料 再生密粒度アスコン(13)			[J4] = 3 瀝青材料種類 プライムコート PK-3				
[J6] = 1 費用の内訳 全ての費用			[A2] = 1 アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし				
[A3] = 1 アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし							

【 第 25 号 単価表 】						
取付工(石積)					10	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			P 39 号	
胴込・裏込コンクリート 積工 18-8-40高炉60%	1 17	m3			P 40 号	
野面石採取 控長35cm	10	m2			施 41 号	
計						
単位当たり						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 26 号 施工パッケージ 】 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下								1	m 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			15.42						
コンクリートカッター[バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 プレート 径φ56cm			10.49						
その他(機械)									
【労務】			57.13						
特殊作業員			19.60						
土木一般世話役			10.55						
普通作業員			8.73						
その他(労務)									
【材料】			27.45						
コンクリートカッタープレート 自走式切断機用 径45cm(18インチ)			23.29						
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			2.83						
その他(材料)									

【 第 26 号 施工パッケージ 】 (続 き) 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用			[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 27 号 施工パッケージ 】							
舗装版破碎 アスファルト舗装版 厚15cm以下							
(障害等無し 積込作業有 ,騒音振動対策不要)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			13.49				
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排対型1,2,3次 低騒音			13.49				
【労務】			80.49				
土木一般世話役			28.91				
運転手(特殊)			27.69				
普通作業員			23.89				
【材料】			6.02				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			6.02				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版			[J2] = 1 障害等の有無 無し				
[J3] = 1 騒音振動対策 不要			[J4] = 4 舗装版厚 15cm以下				
[J6] = 1 積込作業の有無 有り			[J7] = 1 費用の内訳 全ての費用				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 28 号 施工パッケージ 】							
殻運搬 舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) (22.0km以下 DID区間無 , 夕夜損耗費(良好)含む)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			44.95				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			44.95				
【労務】			38.97				
運転手(一般)			38.97				
【材料】			16.08				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			16.08				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 3 殻発生作業 舗装版破碎			[J2] = 3 積込工法区分 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)				
[J3] = 1 DID区間の有無 DID区間無			[JA] = 6 運搬距離 22.0km以下				
[JJ] = 1 費用の内訳 全ての費用							

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 29 号 施工パッケージ 】 コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 無筋・鉄筋構造物 (18-8-40高炉60% ,一般養生)								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			3.79						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.58						
その他(機械)									
【労務】			35.68						
特殊作業員			10.28						
普通作業員			9.55						
土木一般世話役			7.10						
運転手(特殊)			6.64						
その他(労務)									
【材料】			60.53						
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			58.70						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.73						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

[illegible]

【 第 30 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
型わく工			46.19						
普通作業員			25.55						
土木一般世話役			9.57						
その他(労務)									
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 1 構造物の種類 鉄筋・無筋構造物						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 31 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有								
(18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			2.24					
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			1.58					
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			0.66					
【労務】			68.05					
普通作業員			18.97					
型わく工			17.71					
特殊作業員			10.31					
土木一般世話役			10.24					
その他(労務)								
【材料】			29.71					
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			25.18					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.49					

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 31 号 施工パッケージ 】 (続 き)

現場打基礎コンクリート 基礎砕石有

1 m3 当り

(18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))

[illegible]

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 32 号 施工単価表 】						
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満 (昼間 時間制約無 ,練積 裏込コンクリート有)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし コンクリートブロック積工	1	m2				
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.358	m3			施 42 号	
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[G] = 1 コンクリート積みブロックの規格 JIS滑面 150kg/個未満		[B] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 1	練積・空積区分 練積			
[E] = 1 裏込コンクリート施工区分 裏込コンクリート有		[F] = 0.320	m3 胴込・裏込コンクリート使用量			
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2	セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		[I] = 0.000	m3 胴込砕石使用量			

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 33 号 施工パッケージ 】							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% ,一般養生)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			3.69				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.49				
その他(機械)							
【労務】			37.88				
普通作業員			11.17				
特殊作業員			10.01				
土木一般世話役			7.75				
運転手(特殊)			6.47				
その他(労務)							
【材料】			58.43				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			56.64				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.69				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 33 号 施工パッケージ 】 (続 き)

コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物

1 m3 当り

(18-8-40高炉60% ,一般養生)

[illegible]

【 第 34 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 小型構造物								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
型わく工			43.77						
普通作業員			31.27						
土木一般世話役			11.92						
その他(労務)									
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物						

【 第 35 号 施工単価表 】						
型枠工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
型わく工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率 + 丸め)		人				
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 対象構造物 防草ｺﾝｸﾘｰﾄ						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 36 号 施工単価表 】						
コンクリート打設工(防草コンクリート) 人力打設 (18-8-20(25) W/C60% ,目地材有り)				100 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
生コンクリート 18-8-20(25) W/C60% 高炉	12.1	m3			施 43 号	
諸 雑 費 (率 + 丸め)		%				
労務費の % 計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 対象構造物 防草コンクリート		[B] = 3	施工区分 人力打設			
[N1] = 1 生コンクリート規格 18-8-20(25) W/C60%		[N2] = 2	セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		[Ny] = 1	生コン夜間割増計上区分 夜間割増計上無し			
[C] = 10.000 m3 生コンクリート使用量		[D] = 2	目地材の有無 有り			

【 第 37 号 施工単価表 】						
養生工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率 + 丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 対象構造物 防草ｺﾝｸﾘｰﾄ						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 38 号 施工パッケージ 】 コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物 (18-8-40普通60% ,一般養生)								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			3.69						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.49						
その他(機械)									
【労務】			37.88						
普通作業員			11.17						
特殊作業員			10.01						
土木一般世話役			7.75						
運転手(特殊)			6.47						
その他(労務)									
【材料】			58.43						
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),普通			56.64						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.69						

【 第 38 号 施工パッケージ 】								(続 き)	
コンクリート バックホ(クレーン機能付)打設 小型構造物								1	m3 当り
(18-8-40普通60% ,一般養生)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
その他(材料)									
【端数調整】									
[条件]									
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 2 打設工法 バックホ(クレーン機能付)打設						
[N1] = 11 コンクリート規格 18-8-40(普通)W/C60%			[J5] = 2 養生工の種類 一般養生						
[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用			[N3] = 1 生の小型車割増 小型車割増なし						

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 39 号 施工パッケージ 】 石積(張) 積工 練石 玉石 1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			7.13				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			7.13				
【労務】			89.53				
普通作業員			44.18				
運転手(特殊)			25.59				
石工			14.91				
[参考値] 土木一般世話役			4.85				
【材料】			3.34				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			3.34				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[J2] = 1 構造区分 練石				
[J3] = 1 石の種類 玉石							

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 40 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
胴込・裏込コンクリート 積工									
(18-8-40高炉60% ,)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			1.99						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			1.99						
【労務】			29.96						
普通作業員			11.58						
特殊作業員			10.35						
運転手(特殊)			7.16						
その他(労務)									
【材料】			68.05						
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			67.12						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			0.93						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[N1] = 7 胴込・裏込コンクリート規格	18-8-40(高炉)W/C60%					

【 第 40 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
胴込・裏込コンクリート 積工 (18-8-40高炉60% ,)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[N3] = 1 生ｺ小型車割増 小型車割増なし							

【 第 41 号 施工単価表 】						
野面石採取 控長35cm						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
諸 雑 費 （丸め）		式				
計	1					
単位当たり						
[条件]						
[A] = 5 石種別 野面石採取		[B] = 2 控長 35cm				
[C] = 0.000 % 補正值		[SF] = 2 山林砂防工(普通作業員) 普通作業員				

第146号 市道田黒中線 道路災害復旧工事

【 第 42 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件]						
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2 セメント種別 高炉B種				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

【 第 43 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-20(25) W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20(25) W/C(60%) ,高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件]						
[N1] = 1 生コンクリート規格 18-8-20(25) W/C60%			[N2] = 2 セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

工事番号 : 第146号

市道 田黒中線

庄原市東城町田黒 恵木宅上

A箇所 災害復旧延長 L=68.0m

B箇所 災害復旧延長 L=33.0m

C箇所 災害復旧延長 L=40.0m

数量計算書

1.数量総括表

<工事区分:道路改良>

146号

工種	種別	細別	規格	単位	A箇所	B箇所	C箇所	合計	計上	備考
道路土工										
	掘削工	掘削	土砂 標準	m3	22.6	20.9	9.9	53.4	50	
	路床盛土工	路床盛土	2.5m未満	m3	0.2	0	1.3	1.5	2.0	
	残土処理工	土砂等運搬・処分		m3				123.9	120	土量配分表
		土材料	購入土砂(ほぐし)	m3				2.0	2	土量配分表
ブロック積工										
	作業土工	床掘	標準	m3	115.6	56.1	37.4	209.1	210	
		埋戻	標準	m3	68	33	23.7	124.7	120	
		基面整正	土砂	m2	47.6	23.1	25.6	96.3	96	
	1号コンクリートブロック工 (控え35cm)									
		コンクリートブロック基礎	裏コン10cm	m	67.4	32.4		99.8	100	
		コンクリートブロック積	裏コン10cm	m2	67.2	45.4		112.6	113	
		裏込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	6.3	6.4		12.7	13	
		小口止工	1号小口止	箇所	1			1.0	1	
			2号小口止	箇所	1			1.0	1	
			3号小口止	箇所		2		2.0	2	
コンクリート擁壁工 (GW2)										
		コンクリート擁壁		m			32	32.0	32	
		基礎材	RC-40	m2			179.2	179.2	179	
水路工										
		KF-250	新設	m	68	33		101.0	101	
		KF-250	布設替え	m			32	32.0	32	
		埋戻コンクリート		m3	4.0	2.0	1.0	7.0	7	
		止水壁	1号止水壁	箇所	1			1.0	1	
			2号止水壁	箇所		1		1.0	1	
		張コンクリート	t=10cm	m2			5.6	5.6	6	
舗装工										
	アスファルト舗装工									
		下層路盤	(t=16cm)RC-40	m2	32.5	16.5	41.6	90.6	91	
		上層路盤	(t=7cm)M-30	m2	32.5	16.5	41.6	90.6	91	
		表層	(t=4cm)	m2	32.5	16.5	41.6	90.6	91	
雑工										
	雑工(取付工)									
		取付工	取付工(練石積)	m2	2.8	3.3		6.1	6	
構造物撤去工										
	構造物取壊し工									
		舗装版切断	(アスファルト、t=4cm)	m	66.0	34.0	34.6	134.6	135.0	
		舗装版破碎積込み	標準	m2	32.5	16.5	41.6	90.6	91.0	
	運搬処理工									
		殻運搬	アスファルト殻	m3	1.3	0.66	1.664	3.6	4.0	
		殻処分		t	3.055	1.6	3.9	8.5	9.0	

土 量 配 分 表

掘削工

箇所	項目	種別	土量	計
A箇所	掘削	レキ質土	22.6	53.4
B箇所	掘削	レキ質土	20.9	
C箇所	掘削	レキ質土	9.9	

作業土工

箇所	項目	種別	土量	土量
A箇所	床掘	レキ質土	115.6	209.1
B箇所	床掘	レキ質土	56.1	
C箇所	床掘	レキ質土	37.4	

$$\begin{array}{rclcl} \text{必要地山土量} & \text{変化率} & & & \\ 138.6 & \times & 0.9 & = & 124.7 \end{array}$$

$$= 53.4$$

$$209.1 - 138.6 = 70.5$$

盛土工

箇所	項目	種別	土量	計
A箇所	路床盛土	レキ質土	0.2	1.5
B箇所	路床盛土	レキ質土	0.0	
C箇所	路床盛土	レキ質土	1.3	
A箇所	路体盛土	レキ質土	0.0	0.0
B箇所	路体盛土	レキ質土	0.0	
C箇所	路体盛土	レキ質土	0.0	



購入土（ほぐし土量）			計
盛土	$(1.5+0.0) \times 1.33 =$		2.0
運搬	$(1.5+0.0)/0.9 =$		1.7

作業土工

箇所	項目	種別	土量	計
A箇所	埋戻	レキ質土	68.0	124.7
B箇所	埋戻	レキ質土	33.0	
C箇所	埋戻	レキ質土	23.7	

残土処理(本工事)		計
掘削	= 53.4	123.9
床掘	= 70.5	

2.土量配分表

3.本体工 数量計算書

3-1. A箇所

測点	距離 (m)	掘削(礫質土) C			床掘(礫質土) E			埋戻し Fu			摘要
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	
SECT 0.0		0.3			1.7			1.0			
SECT 12.0	12.0	0.3	0.30	3.6	1.7	1.70	20.4	1.0	1.00	12.0	
SECT 26.0	14.0	0.3	0.30	4.2	1.7	1.70	23.8	1.0	1.00	14.0	
SECT 40.0	14.0	0.2	0.25	3.5	1.7	1.70	23.8	1.0	1.00	14.0	
SECT 50.0	10.0	0.3	0.25	2.5	1.7	1.70	17.0	1.0	1.00	10.0	
SECT 55.0	5.0	0.7	0.50	2.5	1.7	1.70	8.5	1.0	1.00	5.0	
SECT 60.0	5.0	0.4	0.55	2.8	1.7	1.70	8.5	1.0	1.00	5.0	
SECT 65.0	5.0	0.5	0.45	2.3	1.7	1.70	8.5	1.0	1.00	5.0	
SECT 68.0	3.0	0.3	0.40	1.2	1.7	1.70	5.1	1.0	1.00	3.0	
計	68.0			22.6			115.6			68.0	
測点	距離 (m)	基面整正 K			路床盛土 B1			路体盛土 B2			摘要
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	
SECT 0.0		0.7			0.0			0.0			
SECT 12.0	12.0	0.7	0.70	8.4	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 26.0	14.0	0.7	0.70	9.8	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 40.0	14.0	0.7	0.70	9.8	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 50.0	10.0	0.7	0.70	7.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 55.0	5.0	0.7	0.70	3.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 60.0	5.0	0.7	0.70	3.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 65.0	5.0	0.7	0.70	3.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
SECT 68.0	3.0	0.7	0.70	2.1	0.1	0.05	0.2	0.0	0.00	0.0	
計	68.0			47.6			0.2			0.0	
測点	距離 (m)	コンクリートブロック積 SL			裏込材(RC-40) Gv						摘要
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積				
SECT 0.3		0.9			0.0						
SECT 12.0	11.7	0.9	0.90	10.5	0.1	0.05	0.6				
SECT 26.0	14.0	1.0	0.95	13.3	0.1	0.10	1.4				
SECT 40.0	14.0	0.9	0.95	13.3	0.1	0.10	1.4				
SECT 50.0	10.0	1.0	0.95	9.5	0.1	0.10	1.0				
SECT 55.0	5.0	1.1	1.05	5.3	0.1	0.10	0.5				
SECT 60.0	5.0	1.2	1.15	5.8	0.1	0.10	0.5				
SECT 65.0	5.0	1.2	1.20	6.0	0.1	0.10	0.5				
SECT 67.7	2.7	1.4	1.30	3.5	0.2	0.15	0.4				
計	67.4			67.2			6.3			0.0	

基礎工

$$\begin{aligned} L &= (\text{展開図より}) &= & 67.4 \text{ m} \\ V &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 7.7 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

1号小口止工

$$\begin{aligned} \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.18 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) &= & 1.60 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

2号小口止工

$$\begin{aligned} \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.32 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) &= & 2.70 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

水路工

$$\begin{aligned} L &= (\text{展開図より}) &= & 68.0 \text{ m} \\ \text{敷モルタル} &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.4 \text{ m}^3 \\ \text{基礎材} &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 2.7 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\text{埋戻コンクリート} \quad V = (\text{単位数量計算書より}) \quad = \quad 4.04 \text{ m}^3$$

1号止水壁

$$\begin{aligned} \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.33 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) &= & 2.36 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

アスファルト舗装工

表層(t=4cm、再生密粒度As13)

$$A = 0.5 \times 65.0 \quad = \quad 32.5 \text{ m}^2$$

上層路盤(t=7cm、M-30)

$$A = 0.5 \times 65.0 \quad = \quad 32.5 \text{ m}^2$$

下層路盤(t=16cm、RC-40)

$$A = 0.5 \times 65.0 \quad = \quad 32.5 \text{ m}^2$$

雑工

取付工(練石積)

$$\begin{aligned} A &= 1.29 \times 0.5 + 1.29 \times (1.15 - 0.5) \div 2 \\ &\quad + 1.81 \times 0.5 + 1.81 \times (1.41 - 0.5) \div 2 &= & 2.8 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

構造物取壊し工

舗装版切断(アスファルト、t=4cm)

$$L = 0.5 + 65.0 + 0.5 \quad = \quad 66.0 \text{ m}$$

舗装版破碎(アスファルト、t=4cm)

$$A = 0.5 \times 65.0 \quad = \quad 32.5 \text{ m}^2$$

$$V = 32.50 \times 0.04 \quad = \quad 1.30 \text{ m}^3$$

$$W = 1.30 \times 2.35 \quad = \quad 3.06 \text{ t}$$

3.本体工 数量計算書

3-2. B箇所

測点	距離 (m)	掘削(礫質土) C			床掘(礫質土) E			埋戻し Fu		
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積
SECT 88.0		0.9			1.7			1.0		
SECT 96.0	8.0	0.7	0.80	6.4	1.7	1.70	13.6	1.0	1.00	8.0
SECT 109.0	13.0	0.7	0.70	9.1	1.7	1.70	22.1	1.0	1.00	13.0
SECT 119.0	10.0	0.2	0.45	4.5	1.7	1.70	17.0	1.0	1.00	10.0
SECT 121.0	2.0	0.7	0.45	0.9	1.7	1.70	3.4	1.0	1.00	2.0
計	33.0			20.9			56.1			33.0
測点	距離 (m)	基面整正 K			路床盛土 B1			路体盛土 B2		
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積
SECT 88.0		0.7			0.0			0.0		
SECT 96.0	8.0	0.7	0.70	5.6	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 109.0	13.0	0.7	0.70	9.1	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 119.0	10.0	0.7	0.70	7.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 121.0	2.0	0.7	0.70	1.4	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
計	33.0			23.1			0.0			0.0
測点	距離 (m)	コンクリートブロック積 SL			裏込材(RC-40) Gv					
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積			
SECT 88.3		1.4			0.2					
SECT 96.0	7.7	1.4	1.40	10.8	0.2	0.20	1.5			
SECT 109.0	13.0	1.4	1.40	18.2	0.2	0.20	2.6			
SECT 119.0	10.0	1.4	1.40	14.0	0.2	0.20	2.0			
SECT 120.7	1.7	1.4	1.40	2.4	0.2	0.20	0.3			
計	32.4			45.4			6.4			

基礎工

$$\begin{aligned} L &= (\text{展開図より}) &= & 32.4 \text{ m} \\ V &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 3.7 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

3号小口止工

$$N = 2.0 \text{ 箇所}$$

$$\begin{aligned} \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.59 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) &= & 4.96 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

水路工

$$\begin{aligned} L &= (\text{展開図より}) &= & 33.0 \text{ m} \\ \text{敷モルタル} &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.2 \text{ m}^3 \\ \text{基礎材} &= (\text{単位数量計算書より}) &= & 1.3 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\text{埋戻コンクリート} \quad V = (\text{単位数量計算書より}) \quad = \quad 1.96 \text{ m}^3$$

2号止水壁

$$\begin{aligned} \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) &= & 0.25 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) &= & 1.83 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

アスファルト舗装工

表層(t=4cm、再生密粒度As13)

$$A = 0.5 \times 33.0 \quad = \quad 16.5 \text{ m}^2$$

上層路盤(t=7cm、M-30)

$$A = 0.5 \times 33.0 \quad = \quad 16.5 \text{ m}^2$$

下層路盤(t=16cm、RC-40)

$$A = 0.5 \times 33.0 \quad = \quad 16.5 \text{ m}^2$$

雑工

取付工(練石積)

$$\begin{aligned} A &= 1.77 \times 0.5 + 1.77 \times (1.39 - 0.5) \div 2 \\ &\quad + 1.77 \times 0.5 + 1.77 \times (1.39 - 0.5) \div 2 &= & 3.3 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

構造物取壊し工

舗装版切断(アスファルト、t=4cm)

$$L = 0.5 + 33 + 0.5 \quad = \quad 34.0 \text{ m}$$

舗装版破碎(アスファルト、t=4cm)

$$\begin{aligned} A &= 0.5 \times 33.0 &= & 16.5 \text{ m}^2 \\ V &= 16.50 \times 0.04 &= & 0.66 \text{ m}^3 \\ W &= 0.66 \times 2.35 &= & 1.55 \text{ t} \end{aligned}$$

3.本体工 数量計算書

3-1. C箇所

測点	距離 (m)	掘削(礫質土) C			床掘(礫質土) E			埋戻し Fu		
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積
SECT 153.0										
SECT 161.0	8.0	0.3		0.0	1.3		0.0	0.8		0.0
SECT 167.0	6.0	0.3	0.30	1.8	1.1	1.20	7.2	0.9	0.85	5.1
SECT 174.0	7.0	0.3	0.30	2.1	1.1	1.10	7.7	0.7	0.80	5.6
SECT 187.0	13.0	0.3	0.30	3.9	1.2	1.15	15.0	0.7	0.70	9.1
SECT 193.0	6.0	0.4	0.35	2.1	1.3	1.25	7.5	0.6	0.65	3.9
計	32.0			9.9			37.4			23.7
測点	距離 (m)	基面整正 K			路床盛土 B1			路体盛土 B2		
		長さ	平均	面積						
SECT 153.0					0.0			0.0		
SECT 161.0	8.0	0.8		0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 167.0	6.0	0.8	0.80	4.8	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 174.0	7.0	0.8	0.80	5.6	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SECT 187.0	13.0	0.8	0.80	10.4	0.1	0.05	0.7	0.0	0.00	0.0
SECT 193.0	6.0	0.8	0.80	4.8	0.1	0.10	0.6	0.0	0.00	0.0
計	32.0			25.6			1.3			0.0

埋戻コンクリート

測点	距離 (m)	埋戻コンクリート			張コンクリート					
		断面積	平均	立積	W	平均	面積			
SECT 153.0					0.7					
SECT 161.0	8.0	0.05		0.0	0.7	0.70	5.6			
SECT 167.0	6.0	0.04	0.05	0.3						
SECT 174.0	7.0	0.02	0.03	0.2						
SECT 187.0	13.0	0.03	0.03	0.4						
SECT 193.0	6.0	0.00	0.02	0.1						
計	32.0			1.0			5.6			

コンクリート擁壁工

L=	(展開図より)	=	32.0 m
コンクリート=	(単位数量計算書より)	=	13.3 m ³
型枠=	(単位数量計算書より)	=	52.3 m ²
基礎材=	(単位数量計算書より)	=	179.2 m ²

布設替水路工

L=	(展開図より)	=	32.0 m
敷モルタル=	(単位数量計算書より)	=	0.2 m ³
基礎材=	(単位数量計算書より)	=	1.3 m ²

アスファルト舗装工

表層(t=4cm、再生密粒度As13)

$$A = 1.3 \times 32.0 = 41.6 \text{ m}^2$$

上層路盤(t=7cm、M-30)

$$A = 1.3 \times 32.0 = 41.6 \text{ m}^2$$

下層路盤(t=16cm、RC-40)

$$A = 1.3 \times 32.0 = 41.6 \text{ m}^2$$

構造物取壊し工

舗装版切断(アスファルト、t=4cm)

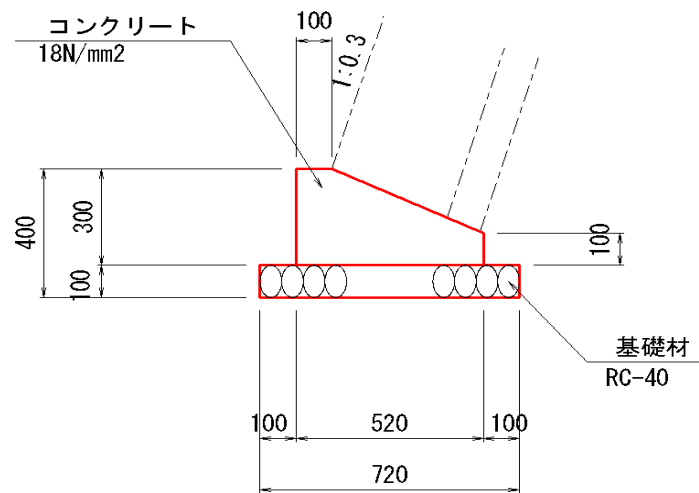
$$L = 1.3 + 32.0 + 1.3 = 34.6 \text{ m}$$

舗装版破碎(アスファルト、t=4cm)

$$A = 1.3 \times 32.0 = 41.6 \text{ m}^2$$

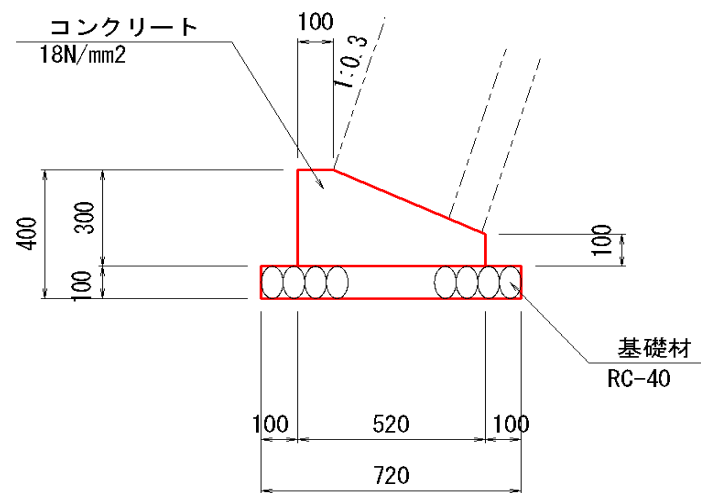
$$V = 41.60 \times 0.04 = 1.66 \text{ m}^3$$

$$W = 1.66 \times 2.35 = 3.90 \text{ t}$$



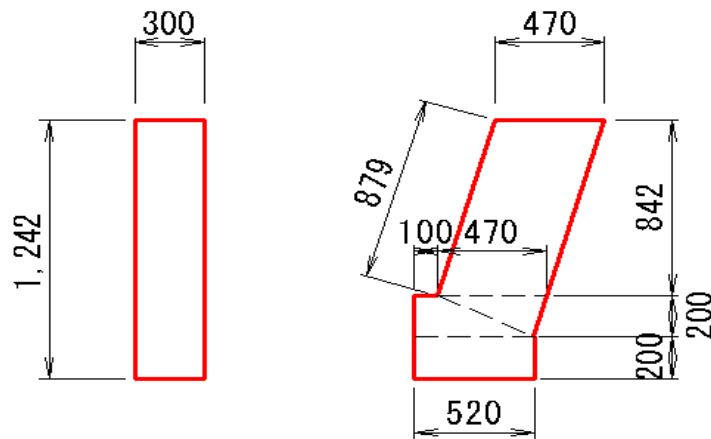
延長 67.4 m

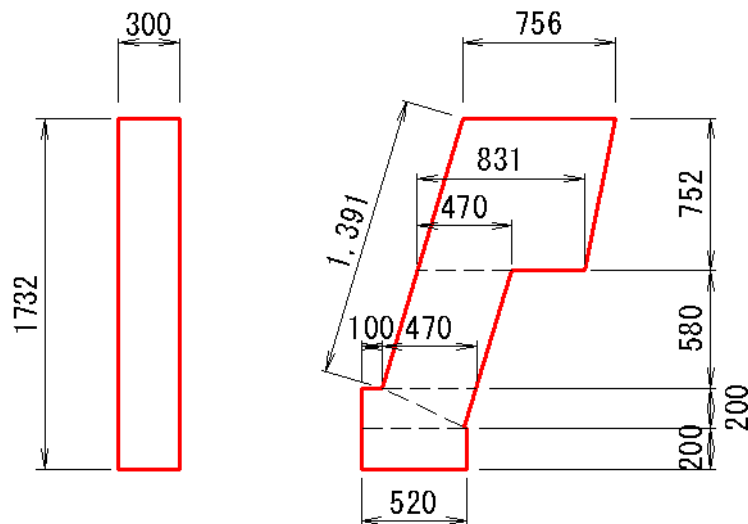
[illegible]

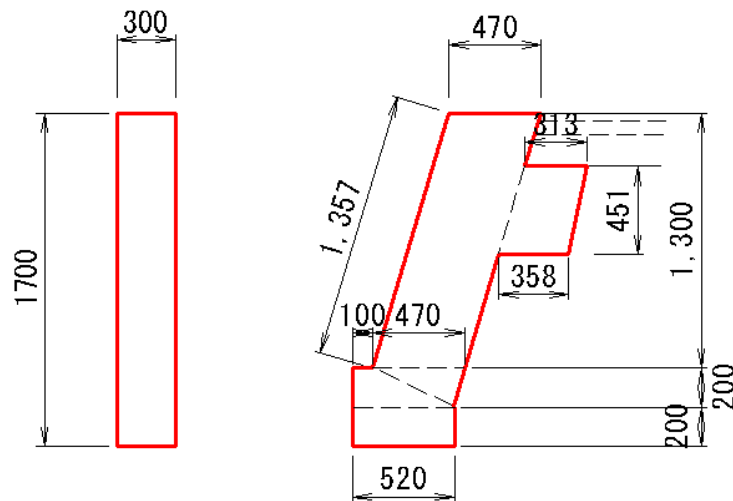


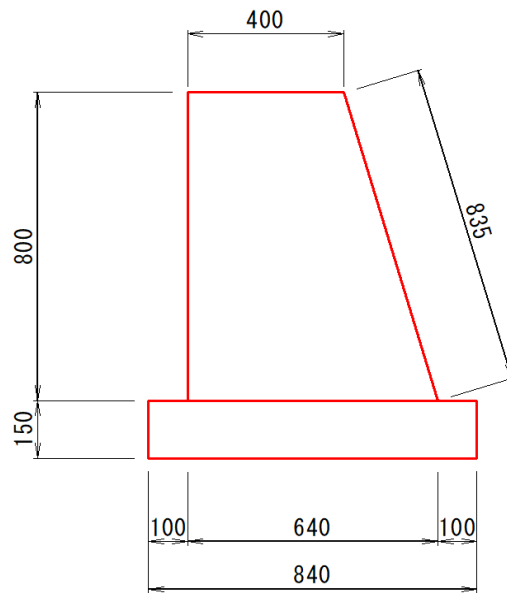
延長 32.4 m

[illegible]

[illegible]

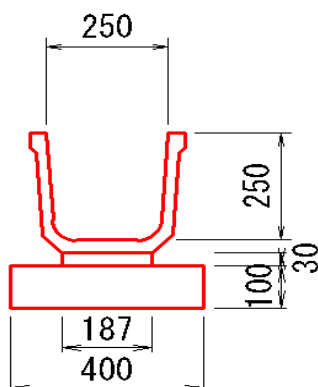
[illegible]

[illegible]



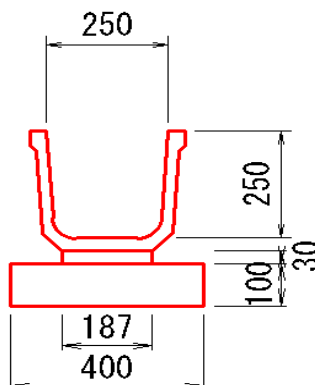
延長 32.0 m

[illegible]



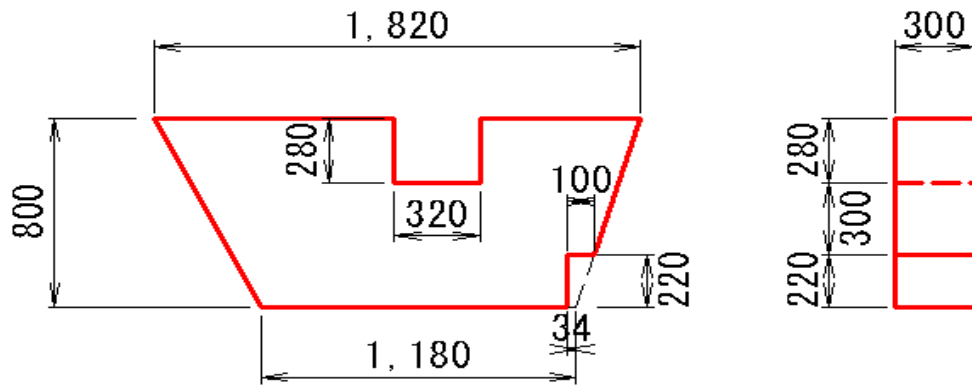
延長 68.0 m

[illegible]



延長 33.0 m

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]